

日時 8月13日(木) 天候 曇り 静岡県立静岡中央高校 対 天理高校

球場 駒沢硬式野球場 第3試合 準決勝 試合時間 1時間37分 備考 6回コールド

審判 球審:渡辺登 塁審:宇田川 小林 岩佐

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計	安	失
静岡中央	山静・静岡	0	0	0	2	0	0										2	2	7
天理	近畿・奈良	5	0	1	1	1	4x										12	7	2

静岡中央		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	遊		平野 祐紀	3	0	0	0	左飛		中飛		捕邪								
2	右		朝倉 大晴	3	0	0	0	遊ゴ		二ゴ		三邪								
3	二		芦澤 健悟	2	0	1	0	死球		左直			左2							
4	一		沼田 茂樹	3	0	0	0	遊飛			三振		三ゴ							
5	投		田中 貴大	1	1	0	0		四球		四球		投飛							
6	捕		渡邊 広大	3	1	1	1		三振		中3		遊ゴ							
7	左		吉村 昭洋	2	0	0	0		投ゴ		投失									
8	中	三	柴田 大輔	2	0	0	0		三振		三ゴ									
9	三	中	氏野 健太郎	2	0	0	0			捕失		二ゴ								
合計				21	2	2	1	残塁:4 併殺:0												
備考																				

バッテリー

投手
田中 貴大

捕手
渡邊 広大

投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
田中 貴大	5 0/3	32	7	1	2	4

天理		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	三		田中 忠	2	2	0	0	四球	一直		三失									
1		三	高橋 達哉	1	0	0	0					三振								
2	遊		安岡 裕人	4	2	1	0	三失	三飛		投ゴ		二安							
3	捕		加藤 稔	3	1	2	1	遊ゴ	左安		投犠		二安							
4	中		小畑 和知	3	1	2	2	中犠	右飛		二安		左安							
5	右		清水 一弘	4	3	1	2	遊ゴ		遊失	三ゴ		左3							
6	左		中村 陽平	2	2	0	0	中失		捕犠		三失								
7	二		榎谷 輝	2	1	0	0	四球		二ゴ		三ゴ								
8	投		橋本 幸司	3	0	1	1	三失		投安		遊失								
9	一		東 建二	3	0	0	0	投ゴ		投ゴ		二ゴ								
合計				27	12	7	6	残塁:5 併殺:0												
備考																				

バッテリー

投手
橋本 幸司

捕手
加藤 稔

投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
橋本 幸司	6	24	2	3	3	1

戦評

大会第3日目、準決勝第1試合、静岡中央と天理の試合は初回に5点を先制した天理が終始リードを保ち静岡中央を圧倒した。天理は1回裏、静岡中央先発田中の立ち上がりをつめる。まず先頭田中が四球で出塁。すかさず二盗に成功。敵失で無死二・三塁から3番加藤の緩い当たりのショートゴロで三塁走者田中がスタート。本塁上のクロスプレーは微妙なタイミングであったが判定セーフで1点先制。続く4番小畑の中堅犠牲フライで2点目。その後も敵失等でこの回無安打で5点を奪う。3回裏には敵失と内野安打で1点追加し6-0と試合をリードする。ここまで毎回走者を出すものの後続を絶たれ無得点に終わっていた静岡中央は4回表、一死後5番田中が四球で出塁。6番渡邊は天理先発橋本から左中間を破る三塁打を打ち1点を返す。続く7番吉村のピッチャーゴロを天理橋本が一塁へ低投し2点目を上げる。天理はその裏、敵失、犠打、内野安打で1点追加。5回裏にも敵失で1点追加。6回裏にはこの回先頭2番安岡、3番加藤が内野安打で出塁。4番小畑の左前打で無死満塁のチャンスから5番清水の打席にワイルドピッチでまず1点。その清水は左翼横を抜ける三塁打で二人を返し左翼手の失策の間に本塁も陥れこの回4点目。12-2となり6回コールドで天理が危なげなく決勝に駒を進めた。準々決勝を猛打で勝ち上がった静岡中央であったが、この試合はエラーに泣いた。